

こんなことができます!

感性や工夫する力の
育成をお手伝い
します



ゼミ生と一緒に学校教育における彫刻教材について研究をしています。いろいろな素材による立体的彫刻教材は必ず素材や道具や重力の制約を受けて、工夫をする必要があります。その取り組みの中で育つ力は、絵空事の空想ではなく、現実をふまえた対応力、問題解決力であり、具体性に富んだ創造力です。それはちょうどものづくりや私たちの暮しで役立つ力と重なります。

図画工作・美術やものづくりにかかわる能力の育成について考えていきましょう。



夢

現状をふまえて身近な問題から解決できるようになると活き活きしてくる!

人間発達文化学類

新井 浩

ARAI Hiroshi

教授 教育学修士

専門分野

木彫制作、彫刻教材開発、環境造形研究

特許情報、著書、論文

『ベーシック造形技法』pp96-103、
『具象彫刻における寄木表現の今日的諸相と位置』大学美術教育学会誌第38号pp9-16ほか

想定するパートナー

教育委員会、小中学校教諭造形研究会など

具体的な連携、事業化のイメージ

補助教材の共同開発、段階に応じた指導研究

これまでの取組事例

- ・福島県中学校美術指導書への教材提供
- ・霊山子どもの村、福島県立美術館、郡山ふれあい科学館等でのワークショップ
- ・福島大学地域社会連携事業二本松市願いのポラード支援事業 など

教育
学習支援

健康
福祉

防災
都市計画

地域
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア

